

外部評価結果

(令和4年度)

① 事業者情報

名称 グループホーム 愛蓮	種別 グループホーム
------------------	---------------

② 総評 特に評価の高い点 (項目番号=外部評価項目番号)

I.理念に基づく運営 II.安心と信頼の関係づくりと支援/項目番号(5)
<ul style="list-style-type: none">■3ヶ月毎の身体的拘束廃止検討委員会の開催、3ヶ月毎のスピーチロックに重点をおいたホーム内研修会、3ヶ月毎の振り返りアンケートの実施を繰り返すことで職員の意識を高めている。アンケートは実際の職員の回答を列記(体験事例)して職員にフィードバックしている。■ホームと職員との認識のズレや気になる言葉使いは個別に話し合い注意して改善を図っている。■利用者の反応の良かった言葉使いや感情のコントロールの成功事例を先輩職員が後輩に伝えて共有している。
II. IIIその人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント/項目番号(9)
<ul style="list-style-type: none">■業務の工夫により、利用者の横に座ってできるだけ長い時間を一緒にゆっくり過ごせるようホーム全体で取り組んでいる。■利用者と一緒に向き合える場面(居室、入浴介助時等)をとらえてじっくり話が聞けるように取り組んでいる。■業務優先になりがちな面は改善していけるように対応策を職員間で話し合っている。
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援/項目番号(18)
<ul style="list-style-type: none">■ホーム内研修(eラーニング、動画)やユニット会議での話し合いを通じて、適切な接遇方法(話し方、接し方)や利用者の性格・生活歴等への理解と尊厳・プライバシー保護について学習している。■「利用者が嫌な思いをしないケア・対応」「選択肢をもってもらおう」を基本として自己決定できる支援に取り組んでおり、気になる点は職員同士で注意し合い利用者の尊厳やプライバシーを守っている。

※弊社独自の評価票です。参考にして頂ければと思っております。

エイ・ワイ・エイ研究所